

青垣診療所 小児科診療 を拡充しました



丹波市国保青垣診療所では、毎週月曜日に、新たに午後の診療をはじめました。診療時間を拡充し、地域の小児科医療の充実を図ります。

[小児科診療日・診療時間]

毎週月曜日 (佐々木恒之医師)

午前8時30分～午前12時

新 午後2時～午後5時

毎週木曜日 (県立柏原病院医師)

午後2時～午後5時

※受付終了は診療時間終了時刻の30分前



国民健康保険青垣診療所
☎ 87 - 0109

市政情報

HP

歯周疾患検診の 助成がはじまります



かかりつけ歯科医をもち、定期的に歯科健診を受診することで、いつまでも自分の歯でいきいきと健康に過ごすことができます。

定期的な歯科健診受診のきっかけになるように、市では、歯周疾患検診にかかる費用を助成します。

一次の方には、歯周疾患検診の案内を送付します。

■対象 / ①平成27年3月末現在で、40・50・60歳の方②現在妊娠中の方

■検診内容 / 問診、口腔内診査、歯周ポケット測定(上下3箇所)、指導
※検診以外の処置・治療については、自費または保険対応で受診してください。

■自己負担額 / 300円
※検診時に歯科医院でお支払いください。

■有効期間 / 受診券到着後から平成27年3月20日まで。妊娠中の方は、出産当日まで。

※有効期間内に1回まで利用できます。

健康課(氷上保健センター内)
☎ 82 - 4567

健康寿命の延伸は、歯の健康づくりから

丹波市看護専門学校の校章が決定

平成27年4月に、兵庫県立柏原専門学校(柏原町柏原)は、丹波市に移管されます。

市では、新たに誕生する丹波市立看護専門学校の校章を募集したところ、全国から75点の応募があり、このほど、最優秀賞、優秀賞各1点が決定しました。



新たに決まった校章を掲げる県立柏原看護専門学校の生徒たち

最優秀賞に選ばれたのは、大阪市在住の長崎信次さんの作品。丹波市の「丹」をモチーフに、看護の精神をやさしさのハートで表現し、生徒の伸びやかな姿をイメージしたデザインに仕上がっています。

今後、市立看護専門学校のシンボルマークとして活用します。

「看護の精神」をやさしさのハートで表現

HP

インターンシップを 実施する企業を 支援します!



市では、インターンシップを実施する企業に対して、その経費の一部を補助する制度を開始しました。

■対象者 / 市内に工場、事務所がある製造業、医療・福祉、サービス業などを営む事業所

■補助内容

①大学、短期大学、専修学校、高等専門学校を3日以上受入れた事業所

👉 学生1人につき1日当たり
5,000円(限度額:年間50,000円)

②インターンシップに関するPRイベントに参加した事業所

👉 イベント参加負担金の2分の1の額
(限度額:年間100,000円)

新産業創造課(春日庁舎内)
☎ 74 - 1464

企業と学生の出会いの場づくりをサポート

新たに3事業所と協定を締結 「高齢者あんしん見守り隊」



市高齢者等見守りネットワーク事業に関する



ひとり暮らしや高齢者のみの世帯が増加するなか、市では、お宅に訪問する機会の多い事業所と協定を結び「高齢者あんしん見守り隊」として、高齢者の生活の見守りを行っていただいています。4月30日(水)には、新たに3つの事業所と協定を締結しました。

■協定事業所 / 県LPガス協会摂丹支部丹波地区会、佐川急便京都支店、ヤマト運輸

7月は福祉医療費受給者証の 切り替え時期です!



老人・乳幼児・子ども・母子家庭等・(高齢)重度障害者などを対象に、医療費の一部を助成する福祉医療費助成制度の受給者証が、7月1日から切り替わります。引き続き受給資格のある方には、6月末に、新しい受給者証を送付します。

【ご注意ください】

★老人医療費 / 65～69歳で、前年に引き続き非該当の方には通知を行いません。

★母子家庭等医療費 / 母子家庭等医療費助成を受ける場合は、現況届の提出が必要です。対象者には、5月中旬に、届出書を送付します。

国保・医療課(氷上保健センター内)
☎ 82 - 6690

高めよう。 丹波市民 としての誇り。

市民憲章策定に向けて

HP

“あなたの想い”を募集します!

市では、合併10周年の節目を迎えるにあたり、さらに市民の連帯感やまちに対する愛着や誇りを深め、まちづくりへの参加意欲を喚起するという大きな意義をもつ市民憲章を制定し、「誇りのもてる住んでよかった丹波市」の実現をめざしています。

みなさんが市民憲章の内容に盛り込みたいと思うキーワードやフレーズをお寄せください。

■提出方法 / 市役所市民課、各支所および住民センターにある応募用紙に記入し、窓口に

提出してください。また、市のホームページからも応募できます。

■応募期間 / 6月30日(月)まで

【キーワードの例】

「自然」「丹(まごころ)の里」「支え合い」「未来」

【フレーズの例】

「希望に満ちたしあわせなまちをつくります」

「教養を高め、スポーツと文化を育むまち」

総合政策課(氷上庁舎内) ☎ 82 - 0916